

野伏ヶ岳山行報告

山 域：岐阜県白山山系（岐阜県郡上市と福井県大野市の境界上の山）

実施日：2021年4月3日

参加者：S本、Y尾、H川、T部、M島、K、M川 以上7名

天 候：曇り中腹より上部はガス

行 動：4/2 21:00頃 針テラス集合、名阪国道から名古屋・東海北陸自動車道経由

24:00頃 白鳥IC

4/3 00:10頃 道の駅「白山文化の里長滝」

05:33頃 出発

06:00頃 登山口の上在所駐車場着、10台以上の車でほぼ満車、トイレ有

06:20 出発（標高約729m）

07:53～08:00 和田山牧場跡、ここから池横までは平坦

08:30 池の横を通過して尾根への取付き

08:48 尾根に上がる、ここからはひたすらダイレクト尾根を辿る

標高約1300mくらいからガスの中

10:35～43 頂上（標高1674.3m）、一面のガスで視界は数十メートル、風もあり

三角点は雪の下、頂上を示す標柱はなし

10:45～11:18 少し下った風を避けた場所で昼食休憩、続々と登山者あり

12:30 池の横の尾根取付き点

13:03～10 和田山牧場跡

14:20～37 登山口駐車場

14:52～16:00 温泉（満天の湯）、往路と同じルートで帰奈良、針テラスにて解散

数年前から残雪期にしか登れない野伏ヶ岳に行きたいと思っていた計画をようやく実行することができた。今冬の初めは雪も期待できたので4月3日実施で計画したが、蓋をあければその後の暖かさ続きで積雪はかなり減ってしまった。しかし呼びかけに6人の参加があり、総勢7名での山行となった。天気予報もよく展望を期待したが終日の曇天とガスは残念だった。

シーズン終わりの登り納めか駐車場は早朝から満杯。歩き始めこそ雪はなくなっていたが途中からはしっかり雪が現れる。しかし暖かな気温で雪が腐っており歩きにくい。植林の中をショートカットして予定タイム通り牧場跡に到着。正面に山が見えるのだろうが曇天のもと中腹から上はガス。ここからしばらくは平坦に進みやがて池の横から急斜面を直登し尾根に取付いた。後はこのダイレクト尾根を忠実にたどるだけだが上に行くほど斜度が増し、所々雪が切れてブッシュを渡る部分もある。やがて勾配が緩やかになると一面の雪の斜面をたどり最高点と思われる場所に到着。ガスで何も見えず頂上を示す標柱もないが三角点は雪の下にあるとのこと。少し下り始めるとどんどん人が登ってくる。風を避けた場所で昼食をとり、あとは温泉目指して来たルートを忠実にどんどん下り、ほぼ計画書とおりのタイムで牧場跡を通過、駐車場に到着。ウイングヒルリゾートの満天の湯でほっこりして帰路についた充実した一日であった。（M川記）



和田山牧場跡



尾根取り付けの急登



ダイレクト尾根、眺望よく広々と気持ちがいい



一部でブッシュを乗り越えていく



頂上の集合写真はガスの中、ホワイトアウト状態でした